北海道大学
大学院情報科学院／大学院情報科学研究院

HOKKAIDO UNIVERSITY

NO.57
JULY 2019

IST NEWS

第57号（令和元年７月）

新しい大学院生に贈る言葉

情報科学院長　北　裕幸

新入生の皆さん、入学おめでとうございます。

本日、新しく、大学院情報科学院が北海道大学に設置され、その第一期生として、修士課程202名、博士後期課程36名の皆さんを迎えることができました。

大学院情報科学院は、情報科学を中核としながら、多様な分野との融合によって新しい研究領域を創出し、世界へ羽ばたくフロンティアリーダ・イノベーションリーダを育成することを目的として設立されました。

入学式に当たりまず、多様な分野と融合しながら学ぶことのできる、新しい情報科学院の特徴を３つご紹介したいと思います。

第一に、情報科学院は学生の皆さんが所属する組織ですが、実は、教員は本日から情報科学院ではなく情報科学研究院と呼ぶ別の組織の所属となります。このように、学生の組織と教員の組織を別々にしたことで、情報科学院の教育は、情報科学研究院の教員だけでなく、例えば、医学研究院の教員や、農学研究院の教員など、本学の他の大学院の教員も柔軟に担うことができるようになりました。実際、本日からは、理学研究院数学部門の教員も情報科学院の教育に加わり、数学と情報科学とを融合した教育が展開されることになっています。

[左列] ５コース長、[右列]両副院長、工学系事務部長

（本記事は、４月１日に挙行された情報科学院入学式での学院長挨拶に基づき、新規に書き下ろしたものです。）

第二の特徴ですが、情報科学院は情報科学専攻という１つの専攻の下に５つのコースが置かれています。もちろん、各コースは異なる目的や内容のカリキュラムになっていますが、どのコースも情報科学専攻という１つの専攻の中にあり、コース間の垣根はかなり低いものとなっています。この点を生かして情報科学院では、自身が所属するコースでその専門分野の知識・技術を深く学ぶ（これを主専修と言います）と同時に、もう一つのコースを副専修として選択し、主専修と異なる分野の知識も学ぶことになっています。また、他コースの教員からは、講義だけでなく研究面の指導を仰ぐことも可能となっています。

そして第三の特徴ですが、情報科学院では各コースの専門科目に加え、全ての学生が履修できる共通的な科目を用意しています。アメリカのマサチューセッツ大学およびオーストラリアのシドニー工科大学の世界トップレベルの外国人教員11名が担当する国際連携情報学科目、プロジェクト遂行のスキル獲得を目的する実践型科目、文学研究院、法学研究科の教員が担当する文理融合型科目があります。

以上のように、情報科学院では、自分の専門と異なる分野を学べる環境を整えていますので、皆さんには、どんな分野と組み合わせるかを自主的に考え、情報科学に新たな価値やイノベーションを生み出し、より豊かな社会を形成できるような研究を行っていただきたいと思います。

さて、最後になりますが、これからの大学院生活においては、是非、「学問する」ことを念頭に置いて研究を行っていただきたいと思います。「学問する」というのは、読んで字のごとく、学びかつ問うことであります。すなわち、学びかつ受け容れるという一方的な知識の流れではなく、入ってきた知識をいったんせき止めて、それが正しいのかどうかを問い直す、どのような意味や価値を持っているのかを問い直す。そのような自ら「問う」という行為を

是非、意識して実践して欲しいのです。皆さんは、これから大学院で、世界中の誰も手掛けていない研究を行なわなければなりません。当然そこでは、「問う」ということがなければ、未解決の研究課題や独創的な理論・方法を発見することはできないでしょう。

大学院とはこのように、教員も学生もみんなで学問する場なのだと考えてください。そして、「学問する力」が身につけば、変化の激しい不確定な社会の中において、いかなる想定外のことが起こっても、何とか立ち向かい乗り越えていくことができるのであろうと信じています。是非、「学問する」訓練をして欲しいと思います。

２年間３年間と言うのは長いようですが、あっという間に過ぎてしまいます。ぼんやりしていると何も得られなかったということになりかねません。修了式の時には、皆さん一人一人が充実感、達成感に満ち溢れて学位記を受け取ることができることを願っています。

以上で私からのお祝いの言葉とさせていただきます。健闘を祈ります。

ロボット同士の会話実証実験で店舗でのロボット活用法を探る

２月28日（木）から３月６日（水）にセイコーマート北海道大学店において小売店におけるコミュニケーションロボットの活用の可能性を探るための実証実験を行いました。本実証実験は大学院情報科学研究科情報理工学専攻のヒューマンコンピュータインタラクション（HCI）研究室修士課程２年（当時１年）の水丸和樹君が経済産業省・IPAが実施する未踏IT人材発掘・育成事業の支援を受けて開発した「種類の異なるロボット同士の会話を実現させるソフトウェア」を使用して行いました。小売店への会話型ロボットの設置は、販売促進や親しみやすい店舗づくりに役立つ可能性を秘めていますが、一台のロボットによる一方的な発声では効果が限定的であり、また顧客とロボットの間で自然な会話を実現することは技術的に容易ではありません。本実験ではソフトバンクロボティクスのPepperおよびヴイストンのSotaという異なる２台のロボットを用いて、店舗においてロボット同士が商品について話し合うことの効果を測定しました。本実証実験は全国版を含むテレビや新聞などで広く報道されました。HCI研究室では今後も幅広く研究成果の実証実験を行っていく予定です。

（情報理工学部門　准教授　坂本 大介）

平成30年度北海道大学情報科学研究科「研究科長賞」授与式挙行

情報科学研究科では、研究科学生への顕彰制度として北海道大学情報科学研究科「研究科長賞」を設けています。

第７回となる研究科長賞の授賞式は３月25日(月)情報科学研究科棟５階中会議室にて開催され、北情報科学研究科長により研究科長賞が授与されました。

この度の「研究科長賞」授与者は、修士課程５名、博士後期課程５名でした。

【研究科長賞】

情報理工学専攻修士課程	李　　森　曦
情報エレクトロニクス専攻修士課程	廣　瀬　一　俊
生命人間情報科学専攻修士課程	後　藤　亜　衣
メディアネットワーク専攻修士課程	関　口　徹　也
システム情報科学専攻修士課程	丸　尾　昭　人
情報理工学専攻博士後期課程	高　田　　圭
情報エレクトロニクス専攻博士後期課程	張　　雨　橋
生命人間情報科学専攻博士後期課程	青　柳　佑　佳
メディアネットワーク専攻博士後期課程	前　田　圭　介
システム情報科学専攻博士後期課程	足　立　亮　介

2019年度大学院入学者数

2019年度北海道大学大学院情報科学院入学者数は次の表のとおりです。

2019年度入学者数

専　攻	定員	入学者数
情報科学	179	202　[12]
	43	36　[8] ⑥

・上段：修士課程、下段：博士後期課程
・[　]：留学生（内数）
・丸囲み数字：社会人入試（内数）

平成31年度情報科学研究院・情報科学院
部門長、コース長及び各種委員会委員等一覧

●部門長・副部門長／コース長・副コース長

部門／コース名	部門長／コース長 （任期：１年）	副部門長／副コース長 （任期：１年）
情報理工学	吉岡真治	川村秀憲
（複合情報学専攻）	川村秀憲	小野哲雄
（コンピュータサイエンス専攻）	工藤峰一	吉岡真治
情報エレクトロニクス	植村哲也	本久順一
生命人間情報科学 〔生体情報工学〕	舘野高	遠藤俊徳
メディアネットワーク	坂本雄児	齊藤晋聖
システム情報科学	金子俊一	五十嵐一

●運営会議

職名	研究院運営会議 （職指定）	学院運営会議 （職指定）
研究院長・学院長	北裕幸	北裕幸
副研究院長	長谷山美紀 末岡和久	
副学院長		長谷山美紀 末岡和久
事務部長	大道元	大道元

●部門長会議／コース長会議

職名・部門／コース名等	部門長会議 （職指定）	学院コース長会議 （職指定）	学部コース長会議 （職指定）
研究院長・学院長〔副工学部長〕	北裕幸	北裕幸	北裕幸
副研究院長・副学院長	長谷山美紀 末岡和久	長谷山美紀 末岡和久	長谷山美紀 末岡和久
学科長			舘野高
副学科長			齊藤晋聖
情報理工学	吉岡真治 川村秀憲	吉岡真治 川村秀憲	吉岡真治 川村秀憲
（複合情報学専攻）		（川村秀憲） （小野哲雄）	（川村秀憲） （小野哲雄）
（コンピュータサイエンス専攻）		（工藤峰一） （吉岡真治）	（工藤峰一） （吉岡真治）
情報エレクトロニクス	植村哲也 本久順一	植村哲也 本久順一	植村哲也 本久順一
生命人間情報科学 〔生体情報工学〕	舘野高 遠藤俊徳	舘野高 遠藤俊徳	（舘野高） 遠藤俊徳
メディアネットワーク	坂本雄児 齊藤晋聖	坂本雄児 齊藤晋聖	坂本雄児 （齊藤晋聖）
システム情報科学	金子俊一 五十嵐一	金子俊一 五十嵐一	金子俊一 五十嵐一

平成31年度情報科学研究院・情報科学院
部門長、コース長及び各種委員会委員等一覧

●常置委員会（研究院）

○委員長

職名・部門名等	将来構想委員会（職指定）	評価委員会（任期：１年）	学術委員会（任期：２年）
研究院長	○北　裕幸	○北　裕幸	
副研究院長	長谷山　美紀 末岡　和久	長谷山　美紀 末岡　和久	○長谷山　美紀
情報理工学	吉岡　真治 川村　秀憲	田中　章	飯塚　博幸
情報エレクトロニクス	植村　哲也 本久　順一	浅井　哲也	浅井　哲也
生命人間情報科学	舘野　高 遠藤　俊徳	橋本　守	橋本　守
メディアネットワーク	坂本　雄児 齊藤　晋聖	荒木　健治	宮永　喜一
システム情報科学	金子　俊一 五十嵐　一	小笠原　悟司	近野　敦
研究企画室			（近野　敦）
教育企画室（学院）			末岡　和久
事務部長	大道　元	大道　元	
事務課長	菊池　洋美		菊池　洋美

●常置委員会（学院）

○委員長

職名・コース名等	将来構想委員会（職指定）	評価委員会（任期：１年）	学務委員会（任期：２年）
研究院長	○北　裕幸	○北　裕幸	
副研究院長	長谷山　美紀 末岡　和久	長谷山　美紀 末岡　和久	○末岡　和久
情報理工学	吉岡　真治 川村　秀憲	田中　章	今井　英幸
（複合情報学専攻）			（川村　秀憲）
（コンピュータサイエンス専攻）			（今井　英幸）
情報エレクトロニクス	植村　哲也 本久　順一	浅井　哲也	富田　章久
生体情報工学	舘野　高 遠藤　俊徳	橋本　守	岡嶋　孝治
メディアネットワーク	坂本　雄児 齊藤　晋聖	荒木　健治	齊藤　晋聖
システム情報科学	金子　俊一 五十嵐　一	小笠原　悟司	山下　裕
教育企画室			（山下　裕）
事務部長	大道　元	大道　元	
事務課長	菊池　洋美		菊池　洋美

平成31年度情報科学研究院・情報科学院
部門長、コース長及び各種委員会委員等一覧

●各室（研究院） **○室長**

職名・部門名等	広報・情報室 （任期：２年）	安全衛生管理室 （任期：２年）	国際交流推進室 （任期：２年）	研究企画室 （任期：２年）
副　研　究　院　長	○長谷山美紀		○末岡　和久 長谷山美紀	○長谷山美紀
情　報　理　工　学	河口万由香		山下　倫央 工藤　峰一	山下　倫央
情報エレクトロニクス	村山　明宏		富田　章久 高前田伸也	富田　章久
生命人間情報科学	西川　　淳		岡嶋　孝治 小柳香奈子	岡嶋　孝治
メディアネットワーク	筒井　　弘	西村　寿彦	齊藤　晋聖 伊藤　敏彦	伊藤　敏彦
システム情報科学	金井　　理	小笠原悟司	近野　　敦 山下　　裕	近野　　敦
事　務　課　長	菊池　洋美	菊池　洋美	菊池　洋美	菊池　洋美

●各室（学院） **○室長**

職名・コース名等	広報・情報室 （任期：２年）	安全衛生管理室 （任期：２年）	国際交流推進室 （任期：２年）	教育企画室 （任期：２年）	進学・就職支援室 （任期：１年）	FD推進室 （任期：２年）
副　研　究　院　長	○長谷山美紀		○末岡　和久 長谷山美紀	○末岡　和久		○長谷山美紀 末岡　和久
情　報　理　工　学	河口万由香		山下　倫央 工藤　峰一	工藤　峰一	川村　秀憲	喜田　拓也
情報エレクトロニクス	村山　明宏		富田　章久 高前田伸也	高前田伸也	本久　順一	有田　正志
生体情報工学	西川　　淳		岡嶋　孝治 小柳香奈子	小柳香奈子	遠藤　俊徳	工藤　信樹
メディアネットワーク	筒井　　弘	西村　寿彦	齊藤　晋聖 伊藤　敏彦	齊藤　晋聖	○齊藤　晋聖	山本　　学
システム情報科学	金井　　理	小笠原悟司	近野　　敦 山下　　裕	山下　　裕	五十嵐　一	小野里雅彦
事　務　課　長	菊池　洋美	菊池　洋美	菊池　洋美	菊池　洋美	菊池　洋美	菊池　洋美

平成31年度情報科学研究院・情報科学院
部門長、コース長及び各種委員会委員等一覧

●工学部委員会委員情報エレクトロニクス学科

所属	コース長（任期：１年）	教務委員会（任期：１年）	学生委員会（任期：１年）	入試委員会（任期：１年）	評価委員会（任期：１年）
副工学部長	北　裕幸				北　裕幸
全学教務委員会	末岡　和久	末岡　和久	末岡　和久	末岡　和久	末岡　和久
情報理工学コース	吉岡　真治	飯塚　博幸	中村　篤祥	吉岡　真治	田中　章
情報工学コース	川村　秀憲				
コンピュータサイエンスコース	工藤　峰一				
電気電子工学コース	植村　哲也	菅原　広剛	菅原　広剛	植村　哲也	浅井　哲也
生体情報コース	舘野　高	小柳香奈子	松元　慎吾	舘野　高	橋本　守
メディアネットワークコース	坂本　雄児	土橋　宜典	大鐘　武雄	坂本　雄児	荒木　健治
電気制御システムコース	金子　俊一	野口　聡	五十嵐　一	金子　俊一	小笠原悟司

●工学部広報室

情報エレクトロニクス学科（任期：２年）	廣瀬善大	冨岡克広	西川　淳
	小川貴弘	小林孝一	

●工学部　学科長・副学科長

学科	学科長（任期：１年）	副学科長（任期：１年）
情報エレクトロニクス学科	舘野　高	齊藤晋聖

●工学部将来構想委員会委員（情報科学研究院分）

副工学部長	北　裕幸
全学教務委員会委員（情）	末岡和久
学科長（任期：１年）	舘野　高

●全学教育「情報学」科目企画責任者

科目企画責任者（任期：２年）	杉本雅則

【人事異動】

［教授］

情報科学研究科（辞職）平成31年３月31日	
本　村　真　人	情報エレクトロニクス専攻 集積システム講座
情報科学院（委託）平成31年４月１日	
理学研究院 大　本　　亨	情報科学専攻 情報理工学コース
国際連携研究教育局 James Allan	情報科学専攻 情報理工学コース
国際連携研究教育局 Shlomo Zilberstein	情報科学専攻 情報理工学コース
国際連携研究教育局 Eryk Dutkiewicz	情報科学専攻 メディアネットワークコース
国際連携研究教育局 Ren Ping Liu	情報科学専攻 メディアネットワークコース
国際連携研究教育局 Xiaojing Huang	情報科学専攻 メディアネットワークコース

［准教授］

情報科学研究科（辞職）平成31年３月31日	
瀧　川　一　学	情報理工学専攻 知識ソフトウェア科学講座
情報科学院（委託）平成31年４月１日	
電子科学研究所 田　口　敦　清	情報科学専攻 情報エレクトロニクスコース
国際連携研究教育局 Mark D. Corner	情報科学専攻 情報理工学コース
国際連携研究教育局 Priyadarsi Nanda	情報科学専攻 メディアネットワークコース
国際連携研究教育局 Mehran Abolhasan	情報科学専攻 メディアネットワークコース

［講師］

情報科学院（委託）平成31年４月１日	
国際連携研究教育局 Beeshanga Abewardana Jayawickrama	情報科学専攻 メディアネットワークコース
国際連携研究教育局 Negin Shariati Moghadam	情報科学専攻 メディアネットワークコース
国際連携研究教育局 Ying He	情報科学専攻 メディアネットワークコース

［助教］

情報科学院（委託）平成31年４月１日	
理学研究院 Michele Torielli	情報科学専攻 情報理工コース
電子科学研究所 Pin Christophe Louis Marie	情報科学専攻 情報エレクトロニクスコース
電子科学研究所 瀬戸浦　健　仁	情報科学専攻 情報エレクトロニクスコース

［特任教授］

情報科学研究科（任期満了退職）平成31年３月31日	
原　口　　誠	情報理工学専攻 知識ソフトウェア科学講座
山　本　　強	メディアネットワーク専攻 情報メディア学講座
情報科学研究院（採用）平成31年４月１日	
高　橋　庸　夫	情報エレクトロニクス部門 先端エレクトロニクス分野
栗　原　正　仁	情報理工学部門 複合情報工学分野

［特任准教授］

情報科学研究院（採用）平成31年４月１日	
Agus Subagyo	情報エレクトロニクス部門 先端エレクトロニクス分野

［特任助教］

情報科学研究科（任期満了退職）平成31年３月31日	
Sjobergh Jonas	情報理工学専攻 数理科学講座
原　川　良　介	メディアネットワーク専攻 情報メディア学講座

［事務職員等］

（転出）平成31年３月31日	
佐々木　好　美	事務課長 （財務部経理課長へ）
中　島　百　恵	教務担当 （学務部国際交流課(派遣担当)へ）
石　森　久　美	情報科学研究科図書室 （附属図書館研究支援課(医系グループ・医学系図書担当)へ）
（転入・昇任）平成31年４月１日	
菊　池　洋　美	事務課長 （病院医療支援課課長補佐より）
（転入）平成31年４月１日	
北　濱　玲　奈	教務担当 （国際部国際連携課(国際連携担当)より）
岩　田　慈　子	情報科学研究院図書室 （付属図書館管理課(図書受入担当)より）
（転出）令和元年６月30日	
柴　野　　仁	会計担当係長 （病院経営企画課（研究支援担当）係長へ）
細　川　雅　之	会計担当主任 （北方生物圏フィールド科学センター（会計担当）主任へ）
宇　野　樹　矢	会計担当 （財務部調達課（債務計上担当）へ）
（転入・昇任）令和元年７月１日	
浅　野　泰　規	会計担当係長 （財務部調達課(物品契約担当)主任より）
（転入）令和元年７月１日	
鈴　木　頼　子	会計担当主任 （北キャンパス合同事務部(研究協力担当)主任より）
片　山　直　紀	会計担当 （工学系事務部総務課(研究支援担当)より）

情報科学研究院　新任教員紹介

１．最終学歴および学位、２．専門分野

Agus Subagyo　特任准教授
情報エレクトロニクス部門 先端エレクトロニクス分野
1. 平成12年北海道大学　大学院工学研究科　博士後期課程修了、博士（工学）
2. 表面科学、ナノテクノロジー

情報科学院担当　新任教員紹介

平成３１年４月１日付学院化に伴い、情報科学院の教育を新たに担当される教員を紹介します。

理学研究院　大本　　亨　教授
情報科学専攻　情報理工学コース担当
1. 平成５年東京工業大学　大学院理工学研究科　数学専攻　博士後期課程修了、博士（理学）
2. 幾何学、特異点論

国際連携研究教育局　James Allan　教授
情報科学専攻　情報理工学コース担当
1. 1995年コーネル大学　計算機科学科　博士後期課程修了、博士（計算機科学）
2. Information Retrieval

国際連携研究教育局　Shlomo Zilberstein　教授
情報科学専攻　情報理工学コース担当
1. 1993年カリフォルニア大学バークレー校　博士後期課程修了、博士（計算機科学）
2. Artificial Intelligence (AI)

国際連携研究教育局　Eryk Dutkiewicz　教授
情報科学専攻　メディアネットワークコース担当
1. 1996年ウーロンゴン大学　電子情報通信工学研究科　博士後期課程修了、博士（通信工学）
2. Wireless Communications Networks

国際連携研究教育局　Ren Ping Liu　教授
情報科学専攻　メディアネットワークコース担当
1. 1996年ニューキャッスル大学　電子情報工学専攻　博士後期課程修了、博士（電子工学）
2. Wireless Networking, Cyber Security

国際連携研究教育局　Xiaojing Huang　教授
情報科学専攻　メディアネットワークコース担当
1. 1989年上海交通大学　電子工学研究科　博士後期課程修了、博士（電子工学）
2. Wireless Communications

電子科学研究所　田口　敦清　准教授
情報科学専攻　情報エレクトロニクスコース担当
1. 平成16年大阪大学　大学院工学研究科　博士後期課程修了、博士（工学）
2. ナノフォトニクス、ナノイメージング

国際連携研究教育局　Mark D. Corner　准教授
情報科学専攻　情報理工学コース担当
1. 2003年ミシガン大学　電気工学専攻　博士後期課程修了、博士（電気工学）
2. Security and Privacy in Mobile Systems

国際連携研究教育局　Priyadarsi Nanda　准教授
情報科学専攻　メディアネットワークコース担当
1. 2008年シドニー工科大学　情報科学研究科　博士後期課程修了、博士（情報科学）
2. Cyber Security, Digital Forensics

国際連携研究教育局　Mehran Abolhasan　准教授
情報科学専攻　メディアネットワークコース担当
1. 2003年ウーロンゴン大学　通信工学科　博士後期課程修了、博士（通信工学）
2. Wireless Networking IoT, Cyber Security

国際連携研究教育局
Beeshanga Abewardana Jayawickrama　講師
情報科学専攻　メディアネットワークコース担当
1. 2015年マッコーリー大学　工学科 博士後期課程修了、博士（工学）
2. IoT, Spectrum Sensing for 5G, FANETs

国際連携研究教育局
Negin Shariati Moghadam　講師
情報科学専攻　メディアネットワークコース担当
1. 2016年ロイヤルメルボルン工科大学　電子通信工学研究科　博士後期課程修了、博士（電子通信工学）
2. IoT, Microwave Circuits

国際連携研究教育局　Ying He　講師
情報科学専攻　メディアネットワークコース担当
1. 2016年シドニー工科大学　工学研究科　博士後期課程修了、博士（工学）
2. 5G Networks, IoT

理学研究院　Michele Torielli　助教
情報科学専攻　情報理工学コース担当
1. 2012年ウォーリック大学　博士後期課程修了、博士（数学）
2. 代数幾何学、特異点論

電子科学研究所
Pin Christophe Louis Marie　助教
情報科学専攻　情報エレクトロニクスコース担当
1. 2016年Université de Bourgogne　博士後期課程修了、博士（工学）
2. 光圧、フォトニックス、ナノ粒子

電子科学研究所　瀬戸浦健仁　助教
情報科学専攻　情報エレクトロニクスコース担当
1. 平成29年大阪大学　大学院基礎工学研究科　博士後期課程修了、博士（工学）
2. 顕微分光、光マニピュレーション、ナノ粒子

IST NEWS No.57　令和元年７月31日発行

発行：北海道大学
大学院情報科学院／大学院情報科学研究院
広報・情報室

情報科学院／情報科学研究院
ホームページ
https://www.ist.hokudai.ac.jp/